

CESMSARの取り組み

財団法人省エネルギーセンター CEMSAR 長 苗加 順一

ISO50001は、エネルギー使用に関して、方針・目的・目標を設定し、計画を立て、手順を決めて

管理する活動を体系的に実施できるような仕組みを確立する際の要求事項を定めた規格です。

省エネ法に基づくエネルギー管理を実施している企業では、実施体制の整備、長期計画や管理標準に基づいて行う改善措置に関して

AR活動
SAR活動
CEMSARを開設

ISO50001の審査員 — 評価と資格登録実施

多くの審査員が活躍中

エネルギー効率などのパフォーマンスをシステム全体として改善することを目的とし、エネルギーコストの削減、温室効果ガスの排出量削減につながることを意図しています。

確認及び評価をしっかりと行う機会が提供され、省エネ効果を高める

規格は、ISOにおいて

ISO9001(品質マネジメントシステム)やI

SOO001(品価)です。この審査員資格を取

得するためには所定の研修を履くことが必要になります。

SO14001(環境マネジメントシステム)などと同様、第三者審査による認証を取得することができ、国際ビジネスを有利に進める上で有用です。

費大の積極的参画のもと検討が進められ発行に至ったもので、今後世界標準として広く各国で活用されていくことが見込まれます。

この第三者審査において審査認証機関等で審査活動を行う審査員が配置されます。また企業内で自らエネルギーマネジメントシステムを確立するためには、上記審査員と同等の規格に精通した人材の育成・確保が必要になります。

審査員登録や研修コース承認を希望される方はこちら
① <http://www.eccj.or.jp/cemsar/index.html>をご覧ください。

